

### 【地方公共団体等が保有する公的不動産の利活用のマッチング支援】

【分野:スモールコンセッション】【対象施設:中・小規模な公的不動産】【事業手法:マッチング手法・包括的民間委託】

#### ①調査概要

- 寄付等で中・小規模な公的不動産を自治体が有することが多いなか、物件の活用方針が明確に定まっていないこと、また、活用を希望する事業者が見つからないことが利活用に向けた課題となっている。
- 本事業では、市町が保有する公的不動産について、住民へのアンケートやイベント参加等による利用機運醸成・需要喚起から、全国版空き家バンクサイトを通じた利用希望事業者とのマッチングまでを一貫して実施。

#### ②実施方針・フロー

##### <茨城県八千代町>

- ① 住民アンケート・地域向け情報発信
- ② プレイバントの実施・活用シーンの検証
- ③ 全国版空き家バンクを通じた活用希望事業者の募集

##### <栃木県那須塩原市・那須町>

- ① 対象物件の絞り込み
- ② 地域ニーズ・物件特徴の調査方向性検討
- ③ 全国版空き家バンクを通じた活用希望事業者の募集

#### ③地方公共団体概要

##### <茨城県八千代町(人口21,062人)>

対象物件:旧中山家住宅

物件概要:住宅の持ち主であった中山家は江戸時代末から醤油醸造などのさまざまな商売を通して財を成し、地域経済の中心として栄えた。令和4年3月に八千代町に寄付

##### <栃木県那須塩原市(人口111,289人)・那須町(人口23,796人)>

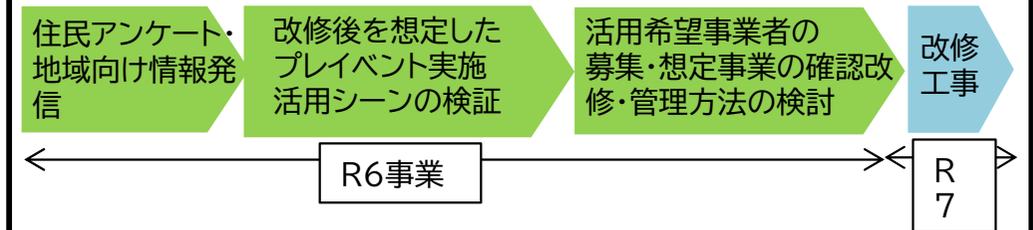
対象物件:未確定

概要:物件の老朽化等の理由で、福祉目的で運営していた中規模の物件が利用されずに残っているものがあり(例:温浴施設・診療所等)、こうした公的不動産について、関係人口創出や住民の定住促進を背景に、新たな活用方法が求められている。

#### ④スキームの概要

- 対象物件が決まっており、将来的な改修・活用意向あり(茨城県八千代町)  
令和7年度以降の物件改修計画の具体化に向けて、住民ニーズのさらなる調査とイベント等の実施による活用シーンの検証、物件活用希望事業者の募集・マッチングを実施する。

各段階の結果を踏まえた活用検討会議による取りまとめ



- 対象物件が未確定で、利用計画についてもこれから検討する(栃木県那須塩原市・那須町)  
地域側・地域外での利用可能性をアンケートや全国版空き家バンクでの反響を通じて調査し、地域活性化に向け物件を活用の可能性を調査する。

